

神戈陵を渡る風3

令和5年度 川辺高校 校長通信 第127号(通算)

令和5年11月24日(金)発行

11月も下旬です。今年は例年のない暑い11月で、最高気温が25℃を超える日が続いていました。やっとブルッとくる寒気がやってきました。右の写真のような霜が降りるのはいつのことでしょう。これから、冬を探すような散歩を楽しみたいと思っています。生徒の皆さんは、登下校時の事故等に十分に気をつけながらも、周りにある冬を発見して下さい。意外なところに冬が隠れています。また、3年生は受験、2年生は修学旅行が直前です。健康管理に十分に注意しましょう。



人権同和教育講演会 メディアリテラシー

令和5年11月9日(木)



学校への男女共同参画お届けセミナーを高崎恵さんから「自分を好きになるためにメディアを読み解くチカラをつける」と題した講演を聴きました。メディアからの情報を正しく受け取り、作られた虚像に騙されないことの大切さを学びました。

行事写真販売中

令和5年12月22日(金)まで

シンデレラ階段を上り生徒玄関に入って左に

曲がった渡り廊下にこれまでの学校行事をフオートタツノさんが撮影した写真が沢山掲示されています。今年も学校行事の写真を販売しています。保護者の皆様も購入できますので、ぜひ来校して下さい。



全校朝礼の校長講話

令和5年11月13日(月)

努力は報われる

今回は「努力は報われる」についてお話しします。何 ほんとにそうなの？ と疑わないで下さい。私が言う**努力は報われる**とは、「正しい努力を行う」という前提があります。では「正しい努力」とは何でしょう。ここには2つの重要なポイント(心構え)があります。

1つ目は「正しい時期」(タイミング)です。例えば、私はもうすぐ60歳になります。こんな私がプロスポーツ選手、大谷のように大リーグで二刀流の野球選手として活躍しようと考え、今から努力を始めても無理だと思えます。努力を始めるには適切な時期(タイミング)があるものです。一方やろうと思ったときが大切だという人もいます。しかし、私に残された時間というのも重要だと考えます。私には、大リーグの野球選手として成長する時間や活躍できる時間がほぼありません。努力して成長するには時間もかかるものです。

2つ目は「正しい場所(方法)」です。闇雲に努力しても上手くいきません。逆に体調を崩して失敗することもあります。例えば、ダイエットしようと思つて、無理な減食をして身体の栄養バランスを壊して体調不良になってしまったり、高負荷の運動を無理に行うことで膝や腰などに重大な支障(怪我)をしてしまうこともあります。また、逆に全然負荷をかからない運動を行っても上手くはいきません。正しい努力をしようとする考え方や方法を実践することが重要です。

最後にそのステップを紹介します。

①正しい時期や場所で努力するから結果を出すことができる

これはこれまでに述べた内容です。

②無駄な努力は存在しない

正しい場所で努力しても上手くいかないこ

ともある。でも悲観しない、その報われなかった経験は、長い人生の中で必ず生きてきます。報われなかったのは「正しい場所」だと思っていたものが、実際には自分には「間違った場所」であったということ。それに気づいた時点で、努力する場所を変えれば上手いきます。

③正しい努力は「うまくいっている人をマネ」して実行する

正しい努力をすれば、必ず報われるようになるには、「うまくいっている人のマネをする」ことから始めましょう。真似することは、正しい努力を見つける近道になります。

④違和感を感じる内容にこそ正しい努力のヒントが詰まっている

実際にマネをしていくと、「この内容はちょっと違うんじゃないかな。」とか、「これはやりたくないな。」と思うことがあるかもしれません。そう思ったらチャンスです。実はそこには、正しい努力を行う上で大事な内容が詰まっています。結果を出している人がやっていて、結果を出せていない人がやっていないことが隠れています。行動して経験することでしか学べないことがあり、その学びを得るためには沢山の行動が必要不可欠になります。

⑤沢山の行動量が望む結果を引き寄せる

行動する内容が正しくても、少ししか行動しなければ結果を出すことはできません。

⑥行動の質を高めることで飛躍的に成果を上げることができる

沢山行動していくと、その本質をつかむことができるようになります。その本質を踏まえた上で、「もっと効果的な方法はないか」「もっと効率の良い方法はないか」など工夫・改善することで、劇的に結果を得やすくなります。

⑦守破離を実践することで努力が必ず報われるようになる

守破離は、修業の段階を示す言葉です。

「守」とは、師や流派の教え、型、技を忠実に守り、確実に身につけること。正しい努力の内容を知り、そのままに行動して本質をつかむこと。

「破」とは、「守」の段階を体得した上で、それをベースに自分のアイディアや他の流派の考えを加えて発展させていく段階。これは本質をつかんでから、さらに質を高めていくことに通じます。

「離」とは、一つの流派から離れ、全く独自の新しいものを生み出していく段階。ここまでできて初めて独自の方法を生み出していくことができるようになります。努力が必ず報われるようになるために、守破離の順番を守りましょう。